

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成26年4月3日 (2014.4.3)

【公開番号】特開2012-192663(P2012-192663A)
 【公開日】平成24年10月11日 (2012.10.11)
 【年通号数】公開・登録公報2012-041
 【出願番号】特願2011-59061(P2011-59061)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月19日 (2014.2.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録装置の記録ヘッドによるインク消費量のうち、記録媒体への記録に使用されなかったインクの量である非記録インク消費量を示す情報が記憶部に書き込まれたインクカートリッジを処理する情報処理装置であって、
前記非記録インク消費量を示す情報に基づいて、課金情報を生成する課金情報生成部を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記課金情報生成部は、
前記非記録インク消費量を示す情報に基づいて、当該非記録インク消費量に対応する金額を還元する旨の情報を含む課金情報を生成することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

インクカートリッジから供給されるインクを記録媒体に付着させることにより記録を行う記録ヘッドと、
記憶部を備え着脱可能な廃インクタンクに、前記記録媒体への記録に使用されることなく前記記録ヘッドから吐出されたインクを貯留する廃インク回収部と、
前記記録ヘッドによるインク消費量のうち、前記記録媒体への記録に使用されなかったインクの量である非記録インク消費量を検出する非記録インク消費量検出部と、
前記非記録インク消費量検出部が検出した非記録インク消費量を示す情報を、前記廃インクタンクの前記記憶部に書き込むインク情報書込部と、を有する記録装置と、
前記廃インクタンクの前記記憶部に記憶された情報を読み取る情報読取部と、
前記情報読取部が読み取った非記録インク消費量を示す情報に基づいて、課金情報を生成する課金情報生成部と、を有する情報処理装置と、
を備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項 4】

前記課金情報生成部は、
前記情報読取部が読み取った非記録インク消費量を示す情報に基づいて、当該非記録インク消費量に対応する額を還元する旨の情報を含む課金情報を生成することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理システム。

【請求項 5】

前記非記録インク消費量検出部は、

前記非記録インク消費量を、前記記録ヘッドが有するノズルから吐出されるインクのシ
ョット数に換算して検出することを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の情報処理システム
。